

一般質問

水 志
議員

○福島小中学校における学校教育環境整備について

質 屋外用トイレに関し、方針の変更に伴う保護者など、関係者の反応をどのように受け止めているのか。

教育長 福島の小中学校の屋外トイレの設置については、PTAから学校環境等整備に係る要望書をいただいております。真摯に受け止めています。学校教育上、学校施設としては充足していると判断しています。

質 日常の教育活動において、屋外のトイレがなくても支障がないと誰が判断されたのか。

教育長 屋外トイレの設置については、学校施設としては充足しているという考えから、市として総合的な判断を行いました。

○令和4年度に開催された子ども議会について

質 子ども議会での質問変更の実態を全てお答えいただきたい。

学校教育課長 令和4年4月19日に子ども議会の目的「ふるさとを愛し、誇りに思う信条を育む」「松浦市の発展に貢献しようとする意欲を高める」や実施要綱の内容について各校

と打ち合わせ会議を開催し、その中で、質問内容は子ども議会のテーマ「住み続けたいを実感できるまちづくり」に関連あるもので、1校当たり15分以内とすることなどを申し合わせました。この申し合せ事項に沿って質問を整理・統合し、質問の数を減らした学校は4校ありました。

また、当初上げていた質問内容を削減した学校は2校ありました。

質 質問の内容を、誰がどのように判断し変更するよう指示したのか。

学校教育課長 子ども議会の目的、4月当初の学校との打ち合わせ内容、特に子ども議会のテーマとの関連、そして1校当たり15分以内とすることなど、この申し合せ事項に沿って、教育委員会として総合的に判断し、指示を行いました。

質 質問の変更はおろか、質問内容まで行政側が提示している実態について、松浦市長としての考えを伺う。

市長 子ども議会は、将来の松浦市を担う若者のこれからの松浦市への提言を聞かせていただく貴重な場であると認識しています。

また、子ども議会では、中学生からの柔軟な発想やアイデアを大いに期待しており、今後も教育委員会とともに、よりよい子ども議会が開催されるよう努め、学校との打ち合わせをしつかりと行いながら改善していきたいと考えています。

一般質問

武 田
議員

○松浦市読書活動推進計画における各施策の進捗状況と第2期計画策定へ向けた取り組みについて

質 図書館における①団体貸出の現況②団体貸出拡充の具体策③図書館へ来館することが困難な地域への配本事業の今後の対策について。この3点に対する答弁を求めます。

生涯学習課長 ①については、学校と保育施設が対象で、要望を受けた箇所を実施しています。学校へは図書館職員が選書し、移動図書館車を活用、保育施設へは、毎月1回福島・鷹島・青島に移動図書館車、その他の地域には公用車を活用しています。②については、まだ活用されていない施設がありますので利用者からのご意見ご要望を調整しながらよりよい手法を模索します。③については、来館することが困難な方への個別の対応の状況として、視覚障害者の方へ点字本や電磁記録媒体を活用したデジタル録音図書の配本を行っています。今後、利用者のご意見を伺いながら拡充を図ります。

質 現在の鷹島公民館図書室ではその機能がほとんど果たせていない状況にあります。福島図書館において

も松浦図書館分室として整備した方が予算を有効に使い、管理が行き届くと考えます。鷹島公民館図書室、福島図書館それぞれを松浦図書館分室として整備する考えはありますか。

○不適切保育の未然防止及び発生時の対応策について

質 不適切な保育が全国各地で明るみに出ました。それを受けて本市では各施設に対してどのような対応をなされましたか。

子育て・こども課長 国から発出される不適切保育に係る情報につきましては、市内各保育所等へ適宜情報提供をしています。今月は市独自で、不適切な保育に関するアンケート調査を市内の保育所等に行いました。保育現場では、懸命に取り組まれていると思いますが、改めて自己の保育について振り返る機会が得られるよう支援をしたいと考えています。具体的には、県の幼児教育センターと連携しながら不適切な保育の未然防止に向けた県の幼児教育アドバイザーによる支援事業や公開保育を通じて研修等に取り組んでいただくよう働きかけを行う予定としています。